

2021年度版

～文キャンの先輩方へアンケート～

どう決めた！？先輩達のリアルな進路事情



早稲田大学生活協同組合戸山店
進級パンフレット編集委員会

はじめに

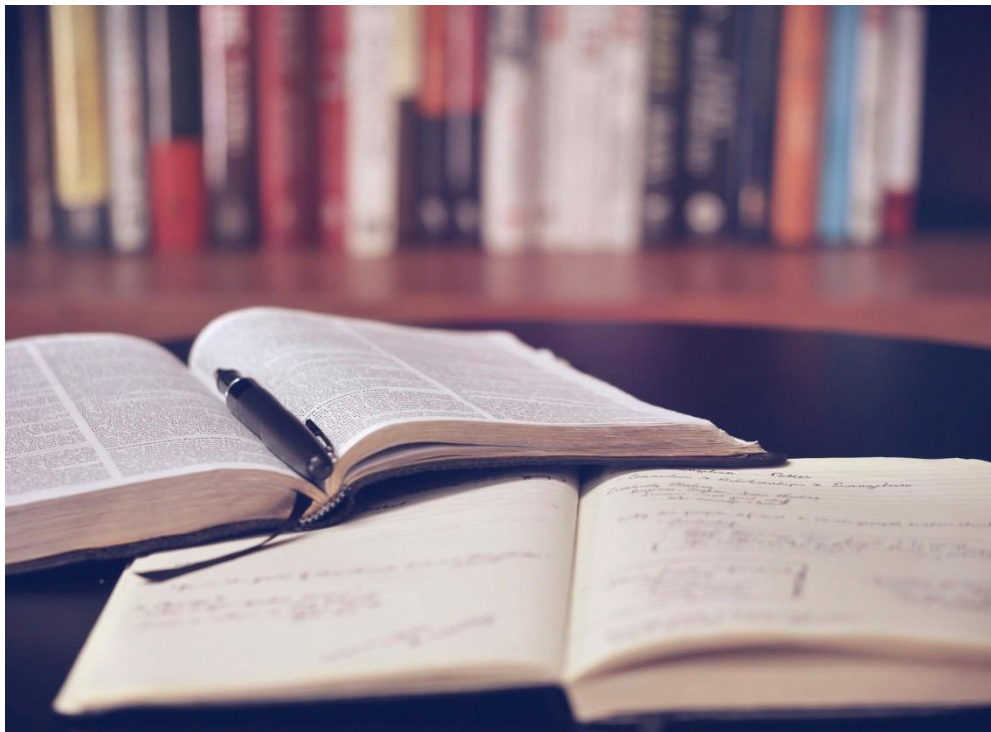
はじめまして!! 進級パンフレット編集委員会です。

文キャンに通う皆さんは2年生への進級時、論系・コース選びという大きな岐路に立たされます。そんな一大イベントに際して皆さんは、どのように情報を集めていますか? 研究室に足を運んだり、HPを見てみたり…気になる論系・コースに所属する先輩に話を聞くのも有効な一手だと思います。

本冊子はそんな「先輩の声」を皆さんに届けたいという思いから作成しました。皆さんの進級選びの一助となれば幸いです。

本冊子作成にあたり文キャンの先輩を対象にアンケートを実施しました。ご協力頂いた文学部36名、文化構想学部35名の先輩方、ありがとうございました!!

どの論系・コースを選んでも素敵な先生、先輩そして仲間があなたを待っています。存分に悩んで、自分の納得の行く選択をしてください!!



目次

- P1 はじめに
- P2 目次
- P3 先輩の進級事情
- P4 論系・コースページの見方

- P5-10 文化構想学部
 - P5 多元文化論系
 - P6 複合文化論系
 - P7 表象・メディア論系
 - P8 文芸・ジャーナリズム論系
 - P9 現代人間論系
 - P10 社会構築論系

- P11-22 文学部
 - P11 哲学コース
 - P12 心理学コース
 - P13 社会学コース
 - P14 教育学コース
 - P15 日本語日本文学コース
 - P16 フランス語フランス文学コース
 - P17 ロシア語ロシア文学コース
 - P18 映像演劇コース
 - P19 美術史コース
 - P20 日本史コース
 - P21 アジア史コース
 - P22 考古学コース
 - P23 中東・イスラーム研究コース

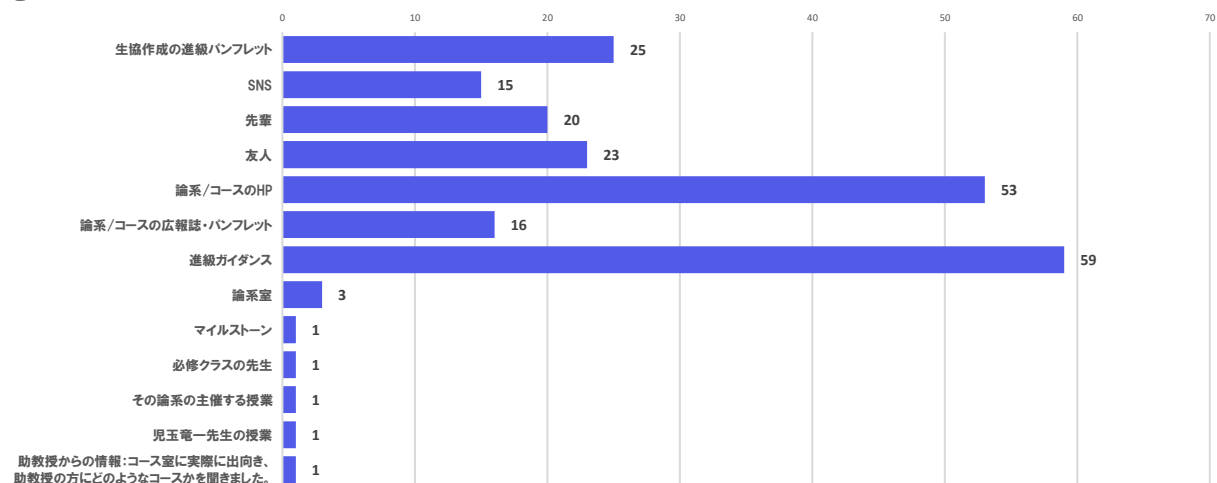
- P24 おわりに

※回答数の関係で、以下のコースは掲載しておりません。
志望されている皆様には誠に申し訳ございませんが、何卒ご了承ください。
・東洋哲学コース ・中国語中国文学コース ・英文学コース
・ドイツ語ドイツ文学コース ・西洋史コース

先輩の進級事情

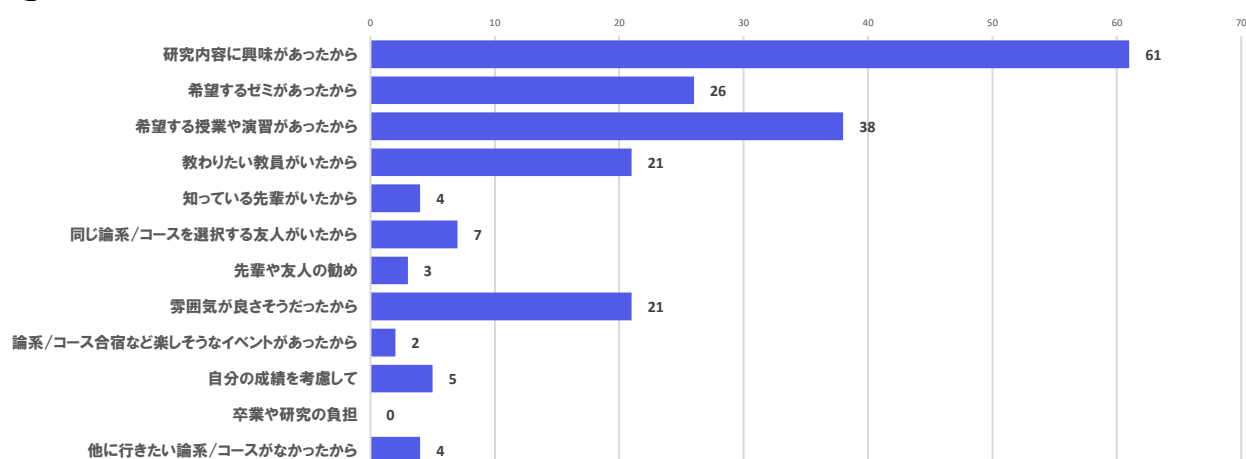
行きたい論系・コースが決まらない…。何を基準に探せばいいの？というアナタ！
まずは今回アンケートに協力頂いた文キャンの先輩達がどのように進級先選びを行ったのか、見てみましょう！

Q1.進級時に情報を集めた手段は？



HPやガイダンスが多いですね！
また、生協のパンフレットや友人・先輩から情報を集めることもできるようです。
いずれにせよ、自分から探しに行く姿勢が大事そう！

Q2.なぜ今の論系・コースを選びましたか？



研究内容に興味を持った先輩もいれば、先生や雰囲気に魅力を感じた先輩もいる
ようです。色々な先生の授業を受けてみるのも、選択肢を広げるという点では
大事かもしれないですね！

次のページからは、論系・コースごとに先輩の声を
見ていきましょう！

GO!!

〇〇論系

⚠
論系・コース
ページの見方

先輩方の回答を集計し、それぞれの論系の
押しポイント・注意ポイントを
ランキングにまとめました！！

【選択肢】

研究内容・ゼミ・授業や演習
教員・先輩・友人・雰囲気
論系ごとのイベント
卒業や研究の負担

- 〇〇論系に入って新たに学んでみたい分野が増えました！（〇年）

選んでよかった！押しポイント

- ① 1位
- ② 2位
- ③ 3位

先輩の声

- 〇〇の演習でレポートが多く、大変でした（〇年）
- コロナ禍で〇〇イベントがなくなってしまい、先輩や友人との繋がりが薄くなってしまいました（〇年）

ギャップを感じた！注意ポイント

- ① 1位
- ② 2位
- ③ 3位

編集委員会のメンバーからのメッセージ(*°▽°*)

どの論系も楽しい部分・大変な部分両面ありますが、主体的に研究を進めたり人脈を作ったりして、3年間楽しめると良いですね！

先輩からのメッセージ！！

- 応援しています！（〇年）
- 〇〇論系は大変なこともあります！

実際に論系・コースに所属している先輩方からのメッセージ！！
各論系の特徴や論系選びのコツなど、役立つ情報が盛り沢山です。

多元文化論系

選んでよかった！ 推しポイント

- 1 研究内容・ゼミ 同率1位
- 1 教員・先輩・雰囲気
- 1 論系ごとのイベント
卒業や研究の負担

先輩の声

- ・ 論系演習では自分がメインに学びたいもの(中東・イスラーム)の枠を越えて、他地域・多宗教の文化歴史政治を、それぞれの専門の教授から教わることができる。自分が関心を持って動きさえすれば、様々な情報が入ってくる (3年)

ギャップを感じた！ 注意ポイント

- 1 授業や演習 同率1位
- 1 友人
- 2 —

先輩の声

- ・ 同じ論系としてのつながりはあまりない。友人は1年の必修・サークル、3年のゼミで作ることができたが、論系演習等で友人を作ることにはなかった。コロナ禍であることも関係していると思う。あと多元文化論系は最初からそこを志望している学生と、成績の都合で他論系をやめてこの論系に来た学生との二極化が大きい。そのため演習でのグループワークは少し苦労することもある (3年)

幅広い内容を専門の先生から学べる...まさに大学における学びのいいところ取り(*∇*)
...とは言え、しっかり知識を付けるために取らなければならない演習やコロナ禍で友人を作りにくい状況はあるようなので、自分から積極的に行動する姿勢が大切！！

先輩からのメッセージ！！

- ・ 論系演習は必ず決まった単位をとらなければならないので、必ずしも自分の興味のある内容のものだけを履修することはできなくてとっておくとよいかも、と思います。演習自体は1年時に学ぶ必修基礎の内容(レポートの書き方)が頭に入っていれば、問題なくA評価がとれると思います。通常の講義と同じようにガイダンスがありますし、教授によって、レポート作成や発表の基本から教えてくれます。人気があるとは言えない論系ですが、その分一人一人のサポートも厚いところだと思ってます！ちなみに語学を極めたい人にもぴったりです！ (3年)

複合文化論系

選んでよかった！ 推しポイント

同率1位

1

研究内容・教員

2

ゼミ・授業や演習・友人

2

雰囲気
卒業や研究の負担

先輩の声

- 興味をもてる分野が論系内にいくつがある（4年）

ギャップを感じた！ 注意ポイント

1

先輩

2

ゼミ・授業や演習
友人・雰囲気

2

論系ごとのイベント
卒業や研究の負担

先輩の声

- 人間関係については、コロナ禍でゼミに入ったので正直満足なものはありません。時代のせいだと思います。演習に関してはかなり良いのですが数が少ないのと倍率が高いのでなかなか苦戦しています（4年）
- 同じ論系でもゼミによって2学年の結びつきや活動が異なる。4年が3年生の就活の相談に乗ってくれるところもあるらしい（4年）

研究内容が良い！という声がある一方、演習の倍率が高くて苦戦している...という声も。興味分野が決まっていれば自分からアプローチしてみるのはもちろん、それ以外にも「面白そうだな...」と思える分野を複数見つけておくと良いのかも！？

先輩からのメッセージ！！

- 学びたいと思える分野が一つの論系内に複数あるとベスト。論系選択とゼミ選択のときの心境や興味が変わっているかもしれないからだ（4年）
- 文化構想学部は結局「何がやりたいか」を明確にしておくことが大事です。それを考えなければ何も身につかずに残りの三年間が終わってしまいます。一年色々な授業を受けてみて、「自分はなにに心を動かされたのか」を洗い出してみるのをおすすめします。その先に、どの論系を選ぶかは必然的に浮かび上がってきます（4年）

表象・メディア論系

選んでよかった！ 推しポイント

- 1 ゼミ
- 2 研究内容・授業や演習
教員・友人・雰囲気
- 2 論系ごとのイベント
卒業や研究の負担

先輩の声

- ・ 表象という大枠の中でテレビや演劇は勿論アニメの分析などまで広く触れることができる点（3年）
- ・ 1年生の時にいい成績を修めた人が多いので、意識が高い（2年）

ギャップを感じた！ 注意ポイント

- 1 授業や演習 同率1位
- 1 教員・先輩
- 1 友人・雰囲気

先輩の声

テレビや演劇・アニメを研究対象にできるのは大学ならではの(*◡◡*)
ただし、単なる趣味ではないぞ！という心構えをしておかないと、授業や演習にギャップを感じやすいのかも...！？

先輩からのメッセージ！！

- ・ 表メはある程度良い成績が必要かと思うので必修科目はしっかり取り組むべき！（3年）
- ・ 色々な論系の授業をとって真剣に決めるといいと思います（2年）

文芸・ジャーナリズム論系

選んでよかった！ 押しポイント

1 授業や演習

2 研究内容

3 教員

ギャップを感じた！ 注意ポイント

1 論系ごとのイベント

2 友人

3 ゼミ・雰囲気
卒業・研究の負担

先輩の声

- 自分の好きなことしか学ばなくてよい環境は最高。小説の書き方を教えてもらえるわけではないが、上手い人を嫌と言うほど見れるので自然と真似したくなる→練習→上達という流れができる（3年）
- 批評・創作・翻訳・編集など様々な名称の演習・ゼミがありますが、どれもが文学作品を読み、解釈することを土台にしているという意味で共通しています。文ジャの先生方は、実際に文芸の現場で活躍するプロフェッショナルでもあります。そんな先生方に自分の書いたものを読まれる、と考ただけで怖気付いていた時期もありましたが、そんなプロの書き手でも私たちと同じようなところをつまづき、一緒に頭を抱えて「これ、なんて訳したらいいかな...？」などと悩んでいます。そんな時間は、贅沢でもあり、自信を得る機会でもあります（4年）

先輩の声

- 研究は個人色が強く、ゼミの先輩・同期と仲は良かったものの、ゼミ以外の場での交流は思ったよりも少なかった（卒業生）
- 思っていたよりも自由度が高かったりするので、自分のしたいことの明確化がすごく大事であること（3年）
- 文学だけのオタクではなく、文化全般に対するオタクが多く話題の幅がとても広い（3年）
- そろそろ退任の先生が多かった（3年）

実際にプロの書き手である教授とやり取りをしながら学べる環境は至高(* ▽ *)
個々人で自由に学びを深められる側面があるので、興味が近そうな学生に積極的に話しかけてみる等、自分から友人を見つけに行く姿勢が大切そう...！

先輩からのメッセージ！！

- 一年生でも取れる文ジャの科目はそれほど多くはないため、判断材料という面で少し悩んだ記憶があります。そんな時は、演習をのぞいてみたり、先生方の著書を読んできてください。なんとなくの憧れがあるなら、志望してみるのが吉です！（4年）
- 自分のしたいこともそうですが、どの先生の元で学びたいかを元に授業を取ることをお勧めします。特に論系の先生によっては、1年次からでもゼミの見学や参加できる場合もあるそうです（3年）
- 未来は小説家！みたいな学生ばかりかと思っていましたが、そういう人ばかりではないので安心しました。また、創作に関心がない人でも、翻訳など他の選択肢も幅広いので、ざっくり文学に関心がある人なら懐は広いと思います（4年）

現代人間論系

選んでよかった！ 推しポイント

1

研究内容・ゼミ

同率1位

1

授業や演習
教員・雰囲気

2

卒業や研究の負担

ギャップを感じた！ 注意ポイント

1

友人

2

先輩

2

論系ごとのイベント

先輩の声

- ・ 穏やかな人が多い。社会的弱者とされる人々に関する研究をしている人が多く、全般的に先生も生徒も優しい（3年）
- ・ 研究の自由度が高く、自分の興味にしたがって授業を選択したり、卒論のテーマを決めたりすることができる（4年）
- ・ ゼミで設定されているテーマが幅広いおかげで「自分の研究したいことがゼミの方向性とズレてきた」ということにならなかった（4年）
- ・ ジェンダーやセクシュアリティ、障害など、現代だからこそ目立ってきた、というより現代になってもいまだに息苦しさを感じている人がいるということ、こういったことに非常に高い関心をもつ人が多かった（3年）

先輩の声

- ・ 周囲とのやる気にギャップを感じる。もちろん、個人差があることはわかっているが、いやいやながらゼミに入っている人も多く、ゼミに協力的とは言えない（4年）

講義でジェンダーに興味を持った方は、ぜひ視野に入れてみると良いかも！？
学生の研究への取り組み方にばらつきがある...という意見がある一方、教員も学生も穏やかで優しい人が多い！というの、3年間学ぶ上で大きな魅力ですね(* ▽ *)

先輩からのメッセージ！！

- ・ 穏やかな先生と、割と議論バチバチな先生とで結構分かれることが多いので、ゼミの説明会に顔を出すと雰囲気が分かりやすいかもしれません。また、先生の講義の課題の重さとゼミの課題の重さは大体比例するので、それも一つの指標です（3年）
- ・ 文・文構はジェンダー関連の講義や演習が充実しているのが強みです。現代人間論系を希望するのなら、受けておいた方がいいですよ！（3年）
- ・ 現代人間論系で心理学系の進路を考えている人は、早い段階から心理統計法(統計学)の勉強をしておくことをオススメします。特に因子分析や相関分析、共分散構造分析など、それぞれの分析が「何」を「どんな風に」分析するものなのかを抑えた方がいいです（4年）

社会構築論系

選んでよかった！ 推しポイント

同率1位

1 研究内容・雰囲気

2 ゼミ・授業や演習

2 教員・友人

先輩の声

- 自分の学びたい分野を学びつつも、その他にも幅広く学べるところ (2年)
- 生活する中で無縁ではられない社会問題に、より深く感心を持つことができる講義や演習が充実しています。フィールドワークや実際の体験を重要視している演習も多いので実感を持って学べると思います (3年)
- 幅広いテーマの学びができる点 (3年)

ギャップを感じた！ 注意ポイント

同率1位

1 授業や演習

1 教員

2 —

先輩の声

- 自分の専攻分野以外の演習に興味を持てるものが少なかった (3年)

フィールドワークや実際の体験から、実感を持って学べるのは大きな魅力(*°▽°*)
心に決めた分野をひたすら深めるのももちろん楽しそうですが、幅広い興味を持って
様々な方向からアプローチできると、より研究を楽しめるのかも！？

先輩からのメッセージ！！

- 社会構築論と聞くとお堅い感じがしますが、社会構築論系には我々が生きる社会の様々な問題を考えることができると私は考えています (2年)
- 自分の興味のあるあらゆる講義を履修してみて、自分に合った論系は何かを模索していくと良いと思います (3年)

哲学コース

選んでよかった！ 推しポイント

先輩の声

同率1位

1 授業や演習

1 先輩・友人

1 雰囲気

ギャップを感じた！ 注意ポイント

先輩の声

・ 授業が難しい。レポートばかりです (2年)

1 —

2 —

3 —

授業が難しい...という嘆きの声がある一方、推しポイントには「授業や演習」がランクイン！ 難しい授業やレポートを乗り越えられるよう、先輩や友人と協力し合ったり、自分から質問に行ったりと、積極的な行動ができるの良いのかも (*◦▽◦*)

先輩からのメッセージ！！

心理学コース

選んでよかった！ 推しポイント

同率1位

1 研究内容・授業

2 ゼミ・教員・先輩

3 雰囲気

先輩の声

- 心理学を詳しく学べるところ (3年)
- 様々な分野の心理学の講義を受けることができる点 (2年)
- 入学当初に希望していたコースとは異なるコースを選択した。想定していた以上に負担となる課題もあるが、心理学と一言でいっても広い範囲のものを学ぶことができる点は良かったと感じる (3年)

ギャップを感じた！ 注意ポイント

同率1位

1 友人

1 卒業や研究の負担

2 授業・教員

先輩の声

- 課題の量がとんでもない (3年)
- レポートキツすぎる。3限分の授業で2単位しか来ないの解せない (2年)
- 自主的に勉強しないと、知識が不足したままになる (3年)
- 実験演習が多く、日々のレポートの負担がとても大きい点 (2年)

「レポートが...!!」「課題が...!!」という悲鳴が数多く聞こえてきますが、その分研究内容や授業に満足している学生も多いようです(* ▽ *)

自主学習にもしっかり取り組んで、自ら知識をインプットしていく姿勢が大切かも!?

先輩からのメッセージ！！

- 本当に自分が学びたいと思う道に進んでください (3年)
- マジできついで興味本位で選ぶと後悔します (2年)
- 心理学コースの2年時はレポート地獄なので気をつけてください (3年)

社会学コース

選んでよかった！ 押しポイント

- 1 授業
- 2 研究内容・教員
- 3 友人

先輩の声

- 教授は社会学の専門家でもとても興味深く、楽しい講義がたくさんある。内容も多岐に渡り、まさに社会学の良さを体現した授業がいっぱいあって自分の興味関心に合わせて履修可能（2年）
- まじめな人が多く学びになる（4年）

ギャップを感じた！ 注意ポイント

- 1 ゼミ 同率1位
- 1 友人
- 1 雰囲気

先輩の声

- コロナの影響で対面授業が演習の授業しかなくて、しかもそれもオンラインに切り替わってしまい、友達が作れず寂しい大学生活を送っている。少しつまらないし、元から友達の人も多いみたいで、雰囲気も思ったより馴染みにくい（2年）
- 卒業論文の指導をすごく丁寧にしてもらえる（4年）

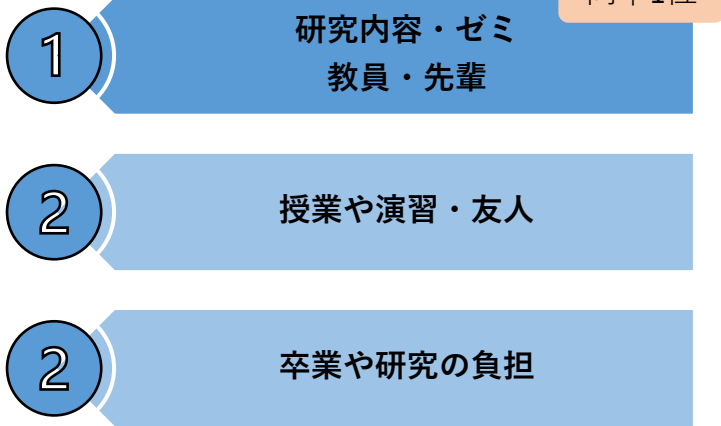
希望者の多い人気コースだからと言って、「なんとなく...」で選ぶとギャップを感じやすいのかも！？コロナ禍で一緒に学べる友人も作りにくい中、自分の興味としっかり向き合って学ぶ姿勢が大切そう(*◡*)

先輩からのメッセージ！！

- 社会学コースは定員より希望者が多く、また希望申請の際レポート提出が必要でした。社会学コースを考えている場合、一年生の時にある程度の成績は取っておいた方がいいです（2年）
- 友達がいるからといった浅はかな考えではなく、学ぶ場である大学にせっかくいるのだから自分の興味にあった選択を是非してください（2年）

教育学コース

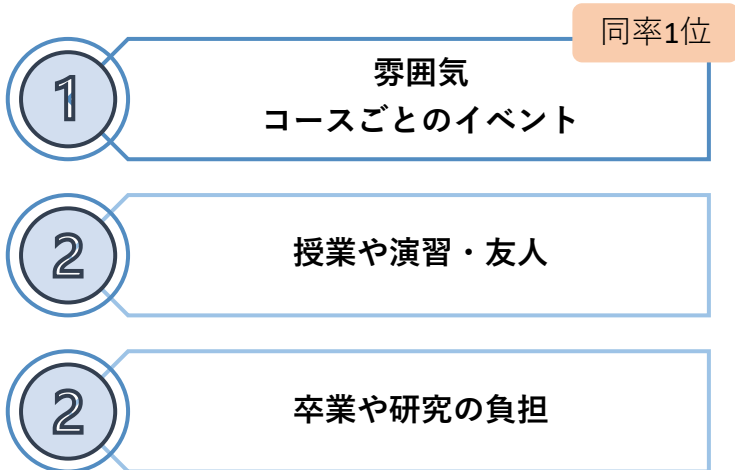
選んでよかった！ 押しポイント



先輩の声

- 教育学は学校教育の域を超えた幅広い学問について学ぶことが出来るため、興味の対象を見つけやすい (2年)

ギャップを感じた！ 注意ポイント



先輩の声

- 逆に、教育に対してあまり関心がない人でも取っ付きやすいコースなので真剣に学びたいと考えている人が少ないと感じた (2年)

学校教育だけでなく、幅広く「教育」について学べる奥深さが魅力のようです(*◡*)
 学生の研究姿勢にばらつきが...との声もありつつ、興味対象を見つけやすい！という声もある
 があるので、皆さん自身が周りを巻き込んで学びを深めていくのもアリかも...！？

先輩からのメッセージ！！

- 教育学コースは進級する前とした後でガラッとイメージが変わるコースだと思います。学校教育だけでない教育学の奥深さを是非味わってほしいです (2年)

日本語日本文学コース

選んでよかった！ 推しポイント

同率1位

1 研究内容・授業や演習

2 教員・友人

3 卒業や研究の負担

先輩の声

- ・ 一人一人視点が違っていて、発表内容が面白い。学ぶことが多い (3年)
- ・ 想像していた通り人との距離感が程よく自分のペースで好きなことを研究できている (4年)
- ・ 先生も生徒も真面目な人が多い。先生と生徒の関係が良好なことが多い。おおらかな雰囲気 (4年)

ギャップを感じた！ 注意ポイント

1 コースごとのイベント

2 ゼミ・先輩・雰囲気

3 卒業や研究の負担

先輩の声

- ・ 横の繋がりが希薄である。縦の繋がりは、ほとんどない (3年)
- ・ 先輩との絡みが全くなかったこと (4年)
- ・ 良くも悪くもおおらかなので、不真面目で失礼な生徒も問題なく受け入れてしまう空気がある (4年)
- ・ 思った以上に、自分のやる気次第で何でも学べるし何も学べない (2年)

教員や学生が真面目でおおらか、良好な関係で研究できる！という声が沢山(*°▽°*)
一方、居心地の良さから自分で動くことをやめてしまうと、研究内容や先輩や友人との繋がりを深めにくいようなので、自主的な姿勢は大切なのかも...！？

先輩からのメッセージ！！

- ・ その後の大学生活に大きく関わってくるので思う存分悩んでください！ (4年)

フランス語フランス文学コース

選んでよかった！ 押しポイント

- 1 雰囲気・友人 同率1位
- 2 教員
- 2 授業や演習

先輩の声

- ・ コース専門科目の講義内容が幅広い点とコースの友人の雰囲気が穏やかな点（3年）

ギャップを感じた！ 注意ポイント

- 1 ゼミ・授業や演習 同率1位
- 1 研究内容
- 1 教員・先輩

先輩の声

- ・ ゼミがない（3年）

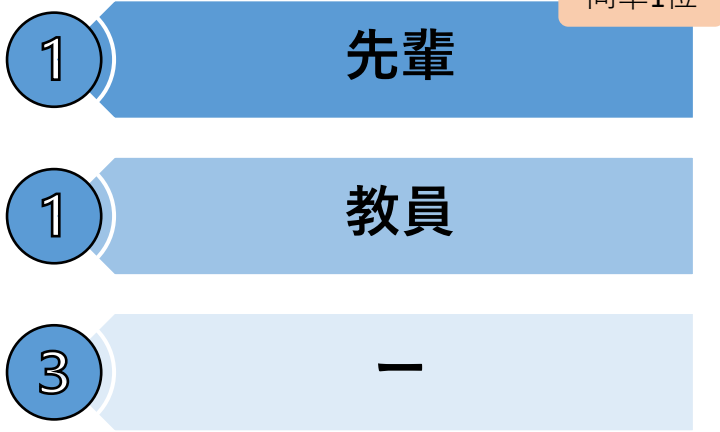
幅広い内容を学べる反面、主体的に学ぶ姿勢がないと「あれ、自分は何がしたかったんだろう...?」とつまずきがち！？コースを決める前に一度立ち止まって、自分のやりたいことを明確化してみるのがおすすめ(* ▽ *)

先輩からのメッセージ！！

- ・ フランス語フランス文学コースでは、自ら学ぶ姿勢がないと自分を見失ってしまうということを痛感する日々です。何をしたいかはコースに入ってから決められますが、フランスに対して何かしらの思いがある人が向いていると思います（3年）

ロシア語ロシア文学コース

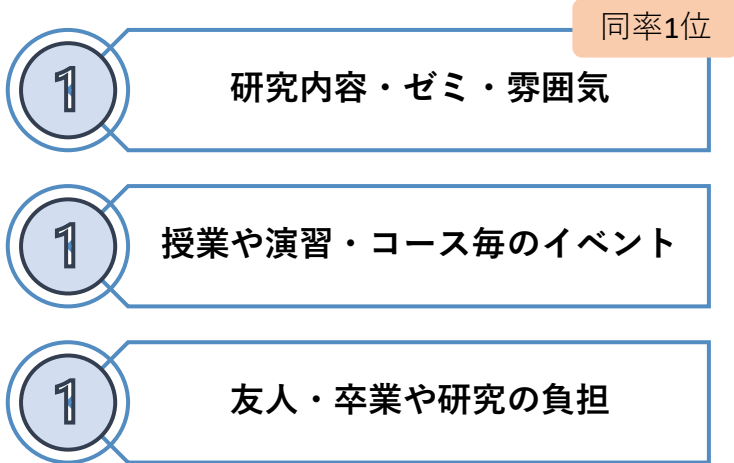
選んでよかった！ 押しポイント



先輩の声

- 顔見知りの先生や学生が多くいたので、進級する際にも不安が少なかった（3年）

ギャップを感じた！ 注意ポイント



先輩の声

- コースでどんな勉強をするのかを詳しくリサーチしていなかったため、勉強がうまく感じられることもあった（3年）

コース選択前には具体的な研究内容を調べるべし！！

顔見知りの教員・学生が多いと安心できる！とのことで、ロシア語ロシア文学に興味を持ったならば講義などで教員にアプローチしてみるのも良いかも(*◡*)

先輩からのメッセージ！！

- コース選択をする際は、自分のイメージで判断するのではなく、具体的に何を何のために学ぶのか、はっきりさせた状態でコース選択をすると良いと思います（3年）

演劇映像コース

選んでよかった！ 推しポイント

同率1位

1 研究内容・授業や演習・雰囲気

2 教員・卒業や研究の負担

3 ゼミ・友人・先輩

先輩の声

- とにかく教員がみな良い先生です。厳しそうに見える人も、きちんと相談すればちゃんと答えてくれます。ほんとに良い先生だと思います(院生)
- 卒論は割と何書いてもOK!柔軟に対応してくれますよ!(3年)
- やはり演劇好きにはたまらないコースです。各分野を極めた先生たちのお話はすべて本当におもしろい。好きなことをずっと考え続けたい人にはおすすめのコースです(4年)

ギャップを感じた！ 注意ポイント

1 先輩

2 友人・コース毎のイベント

3 教員・ゼミ・授業や演習

先輩の声

- 和田先生が意外とノリノリ(良い意味でのギャップ)(院生)
- コースの人が全員演劇ジャンキーなわけではない。ほとんど観ない人のが多数。演じる側に立った経験がある人は意外と多い。先輩や映画系との交流はほぼなし。コネチケットとかもない(4年)
- 卒論指導の教員が少なかった(3年)

教員の人柄や研究内容の柔軟性は、演劇映像の大きな魅力(*°▽°*)
実際に演じた経験のある人や研究を心から楽しめる人が多い環境で、自分自身の学びにも良い刺激になりそう!!

先輩からのメッセージ!!

- 歌舞伎には興味ない、西洋演劇には興味ないと言わずに飛び込んでみてください。2.5次元や宝塚を取り扱う柔軟性も兼ね備えています。映像演劇はGPAがそこそこ大事になります。一年のうちだけでもそこそこがんばってみてください。すっごい楽しいですよ!(4年)
- 自分の好きに忠実に。好きな研究でないと何事も続けられないです(3年)

美術史コース

選んでよかった！ 押しポイント

- 1 雰囲気
- 2 全部！
- 3 —

先輩の声

- 成績のせいで自分がやりたい研究とはかけはなれてしまいましたが、先生や生徒の雰囲気が良い意味でガツガツして居ないので、個人的には落ち着いて研究に勤しむことが出来たと思います（4年）
- 研修旅行が豪華（3年）

ギャップを感じた！ 注意ポイント

- 1 研究内容 同率1位
- 1 ゼミ
- 1 先輩

先輩の声

- 美術は絵について学ぶものだと思っていたのですが、彫刻や作者、また時代や地域を問わない広大な研究範囲に及んでいたの、そこは最初驚きました（4年）
- ゼミなどがなかったので、いまいち上下や横の繋がりが作りにくい（3年）

「美術」に関して、絵画だけでなく幅広く学べる点が魅力(*°▽°*)
 落ち着いて興味分野を深められる一方、成績や人脈で苦労している学生もいるようなので、自分から積極的に学びに行く姿勢が大切かも...！！

先輩からのメッセージ！！

- 希望の有無に関わらず、良い先生や良い友達は絶対に居ます。その中で頑張れば絶対に報われるはず。自分のやりたい研究とこれまでの成績、またコース・論系毎の雰囲気を味わって選んで、決まったコース・論系の中で是非頑張ってください！（4年）
- 迷ったら美術！（3年）

日本史コース

選んでよかった！ 押しポイント

- 1 研究内容
- 2 授業や演習
- 3 教員・友人

先輩の声

- 日本史コースについて、専門の担当教員は各時代毎に分かれていて日本のどの時代についても通史的に学習することが可能である点はとても良い（3年）
- もともと勉強したかった分野のコースに入れたので良かった。同期もいい人たちだった（4年）

ギャップを感じた！ 注意ポイント

- 1 卒業や研究の負担
- 2 ゼミ・先輩・友人
- 2 雰囲気・コース毎のイベント

先輩の声

- コロナ禍であるが故だとは思うが、合宿も中止になり、講義もオンラインとなったために少なくとも一年間は満足のいく学習が出来なかった点はギャップを感じた（3年）
- 卒論のサポートの手厚さが、担当する先生によってかなり違う点。丁寧に面倒を見てくれる先生もいれば、放任主義に近い先生もいる（4年）

時代毎に専門の教員がいて、一緒に論を組み立てながら学べる環境がたまらない(*◡◡*)
 卒論では自主性を重んじる教員もいるようなので、自分から学びにいけると◎
 日本史コースに関わらず、コロナ禍でも先輩・友人との繋がりを作る工夫は必要かも！

先輩からのメッセージ！！

- 日本史コースでは、座学的な歴史の勉強は多くなく、自分で参考書籍や史料を選定し、論を組み立て発表するような活動が中心です。多くの文書を読み込んで、点と点を繋ぐように自分なりに日本の歴史をとらえ直す、そんなやりがいを日本史コースでは得ることができます（3年）
- 日本史コースは余程のことがなければ入れるので安心してください（4年）

アジア史コース

選んでよかった！ 推しポイント

- 1 研究内容 同率1位
- 1 教員
- 1 雰囲気・友人

先輩の声

- ・ 卒論を書く際の手助けが手厚い(= 卒論が大変♡) 教授がおもしろい人たちで、コースも少人数なので、教授とのコミュニケーションがとりやすい。同輩とのコミュニケーションは自分から動けば、めちゃくちゃ取れる (3年)

ギャップを感じた！ 注意ポイント

- 1 ゼミ・授業や演習・先輩 同率1位
- 1 コース毎のイベント
- 1 卒業や研究の負担

先輩の声

- ・ 卒論の審査が厳しい 10人程度のコースのため、ゼミがないコース独自のイベントがない(合宿なしが嬉しい人には良き) (3年)

少人数のコースで、教員と綿密なコミュニケーションが取れるのは大きな魅力(*°▽°*) 「卒論が大変...!」「コース独自のイベントがない...!」という声も挙がっているので、普段から主体的に話しかけて、卒論の情報交換ができる仲間を見つけるのも良いかも!

先輩からのメッセージ！！

- ・ 直接コース室に言って満足するまで話を聞くことをオススメします。ネガキャンするわけではないですが... 金にもならないし、現在の課題を直接解決できるわけでもないのに、なぜ歴史学をやるのか？という問いに、2年間で答えを出す自信がないなら、歴史学系のコース(日本史コース、アジア史コース、西洋史コース)は選ばない方がいいですよ (3年)

考古学コース

選んでよかった！ 推しポイント

1 研究内容・ 同率1位

1 先輩・友人

1 雰囲気

先輩の声

- ・ 院生をはじめとした先輩方が優しい、授業で実際に遺物を扱えるところ（4年）

ギャップを感じた！ 注意ポイント

1 授業

2 —

3 —

先輩の声

- ・ 遺物を扱えたり調査の現場に出られた（今はできませんが）ことがいい意味でギャップでした（4年）

「ひたすら座学なのかな...」と思いきや、実際に遺物を扱ったり現場に出たりできた！というポジティブなギャップがランクイン(* ▽ *)
先輩が優しいという声もあるので、研究に行き詰まった時も安心！！

先輩からのメッセージ！！

中東・イスラーム研究コース

選んでよかった！ 推しポイント

- ① **研究内容・ゼミ** 同率1位
- ① **教員・雰囲気**
- ① **コース毎のイベント**

先輩の声

- 他のコースに人数が比較的少なく、コースの同期全員と顔見知りです。先生も生徒一人一人に親身になって指導してくださり、和気藹々としながらも専門的な演習が繰り広げられています（3年）

ギャップを感じた！ 注意ポイント

- ① **授業や演習** 同率1位
- ② **友人**
- ③ **—**

先輩の声

- 個々人によって、興味を持っている分野や地域、また理解度などがバラバラなところ。ほとんど先輩との関わりが無いところ（3年）

教員や学生同士、和気藹々と学びを深められるのは魅力的(*°▽°*)
 少人数な分、興味や理解度のばらつきが気になるという声も挙がっているので、自分から教員や学生にアプローチして積極的に情報交換ができると良いですね！

先輩からのメッセージ！！

おわりに

ここまで先輩の声をご紹介してきましたが、いかがでしたでしょうか。面白そう！行ってみたい！と思える論系・コースは見つかりましたか？

4ページでもご紹介しましたが、進級に関する情報は論系・コースHPや生協作成の『進級パンフレット』など、様々な方法で集めることができます。皆さんがそうしたツールと併せてこの冊子を活用し、後悔のない選択をできるよう、心から願っています！

またこの冊子は、早稲田大学生生活協同組合戸山店（31号館1階）のご協力の下、進級パンフレット編集委員会（学生有志）を中心に作成しました。来年度以降、本冊子の製作をはじめ学生有志の活動に関わってみたい！という方がいらっしゃいましたら、以下のアンケートフォームよりお気軽にご連絡ください。

最後になりましたが、『早大生協戸山店』Twitterアカウントより本アンケートにご協力いただきました文化構想学部・文学部の卒業生・上級生71名の皆様に、心より感謝申し上げます。

本冊子を最後までご覧いただき、ありがとうございました！！

早稲田大学生生活協同組合戸山店
進級パンフレット編集委員会 一同

【感想アンケートフォーム】

5分程度のアンケートとなっておりますので、本冊子へのご意見・ご感想をお気軽にお寄せください。

ご回答いただきました内容は、来年度以降の冊子製作に活用させていただきます。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdjZoW-ujDi5_vte0gnkW68hIOLGAIpC1b9YGCpIXFHQnbg/viewform



【戸山店Twitter】



31号館1階にある生協の購買店舗『戸山店』の営業時間やフェア情報を随時発信しています！

日常的な情報収集のツールとして是非ご活用ください。